







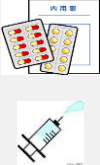

## CT検査を受ける患者さんへ（造影なし）

経過	検査前日	検査当日	検査終了
検査 治療  	造影なし 造影なし 造影なし 造影なし	★検査予約時間の30分前までに来院して下さい。  ★1階正面総合受付に『予約票』を提出し、『基本カード』を持って放射線課受付にお越しください。  ★検査の内容によっては、着替えが必要になります。詳細は検査前に説明します。  ★検査時間は約10分です。	★お疲れ様でした。  ★検査の結果は紹介元の医療機関を受診して説明を受けて下さい。
食事  		★普通に食事が出来ます。	
お薬  		★内服して下さい。	
注意 事項  		★次のような方は検査前にお知らせ下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICD、CRT-D を体内に入れている方</li> <li>・妊娠中もしくは妊娠の疑いのある方</li> </ul>	

お問い合わせ先 中通総合病院 放射線課 TEL：018（833）1122 内線 1460

受付時間：9時から16時30分まで

# 造影剤を使用するCT 検査を受ける患者さんへ

経過	検査前日	検査当日	検査終了
検査 治療 	<b>造影剤 使用 予約 カード</b>	★検査予約時間の30分前までに来院して下さい。 ★1階正面総合受付に『予約票』を提出し、『基本カード』を持って放射線課受付にお越しください。 ★検査の内容によっては、着替えが必要になります。詳細は検査前に説明します。 ★造影剤を使用します。 検査時間は約15分です。	★お疲れ様でした。  ★検査の結果は、紹介元の医療機関を受診して説明を受けて下さい。
食事 		★検査予約時刻の2時間前から食事をお控えください。 ★医師より水分制限の指示がない場合は水分を摂ってください。	★医師の指示で水分制限されている患者さん以外は、造影剤を排出させるため、水分は多めに摂ってください。
お薬 	★糖尿病の薬を、服用していますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <b>「はい」の方</b> ビグアイド系経口血糖降下剤を、服用していますか？ <input type="checkbox"/> はい（薬品名：                      ） <input type="checkbox"/> いいえ <b>「はい」の方</b> 造影剤との併用は重篤な副作用を起こすことがあります。 検査前2日+検査日+検査後2日=5日間は飲まないでください。 （    ） から （    ） まで服用しないでください。  ★「ビグアイド系経口血糖降下剤」以外の薬は、内服して下さい。 ★心臓のCTを受ける方で、「ロプレソール」を処方された場合は医師の指示どおりに内服して下さい。 ★内服薬を確認する場合があります。お薬手帳をお持ちの方は持参して下さい。		
注意 事項 	★次のような方は検査前にお知らせ下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICD、CRT-Dを体内に入れている方</li> <li>・妊娠中もしくは妊娠の疑いがある方</li> <li>・喘息やじんま疹の出やすい体質の方</li> <li>・以前造影剤による副作用が現れた方</li> </ul>		★造影剤の副作用は使用した直後がほとんどですが、まれに数時間～数日たってから現れることもあります。大半は2～3日以内に消失しますが、症状が残るようであれば我慢せず来院して下さい。

お問い合わせ先 中通総合病院 放射線課 TEL:833-1122 内線1460

受付時間：9時から16時30分まで

# 造影 CT 検査を受けられる方へ

## 1. 造影 CT 検査の目的

検査で使用するヨード造影剤は、肘・前腕・手の甲などの静脈から注射します。  
病気の有無や性質、血管や臓器の様子を鮮明に描出し、より正確な診断を行うことができます。

## 2. 造影剤の副作用

ヨード造影剤は安全な薬剤ですが、稀に副作用が起こる可能性があります。

### ①軽 症：くしゃみ・吐き気・嘔吐・動悸・かゆみ・発疹など

(100～200 人に 1 人) 通常治療を必要とせず、検査当日でほぼ治まります。

### ②重 症：血圧低下・ショック・呼吸困難・意識障害・腎機能障害・末梢神経障害など

(1 万人～2 万人に 1 人) 注射や点滴、重症の場合には治療が必要となります。

### ③死 亡：非常に稀で他の薬剤と同様の割合で起こる可能性があります。

(10 万人～20 万人に 1 人)

### 遅発性副作用：頭痛・吐き気・かゆみ・発疹など

造影剤の副作用は使用した直後がほとんどですが、稀に 30 分～数日後に遅れて発生することがあります。ほとんどの場合治療を必要としませんが、症状がひどい場合は病院へご連絡ください。

## 3. その他

○稀に造影剤が血管外に漏れ、痛みを伴う事があります。漏れた造影剤はじきに吸収されますが、腫れが強い場合には処置が必要となる場合があります。

○造影剤を注射すると一時的に身体が熱く感じます。生理的な刺激で心配はいりません。

○今までの造影検査で副作用が起こらなかったとしても、新たに症状が出ることもあります。

## 4. 造影剤副作用の予測と緊急処置について

造影剤で副作用を起こすかどうか調べる方法は現在のところありません。

当院では副作用に対応できる体制を整えて検査しており、緊急時には最善の処置を施行します。

※以下の既往がある方は造影剤の副作用が生じる可能性が高くなり注意が必要です

下記に該当する方は医師に相談の上、検査を受けてください。

- 今までに造影剤やヨード過敏症による症状を起こしたことがある方
- 気管支喘息、薬剤過敏症、蕁麻疹などアレルギー性疾患のある方
- 心疾患、肝機能、腎機能障害のある方、人工透析をされている方
- ビグアナイド系経口糖尿病薬をお飲みの方は、薬の服用に制限が必要となる場合があります